



# NetSkateKoban® RtrMon センサEX

## 社内への不正持込みPC監視 - ルータ対応センサ



「NetSkateKoban® RtrMonセンサEX」は、「既存のルータと連携した社内ネットワーク内への不正持込みPCの状況把握をおこないたい」というお客様ニーズに応えたアプライアンス型センサです。

高価なレイヤ2/3スイッチなどの機材を追加導入せずとも、現在の社内ネットワークがSNMP対応ルータにより構築されていれば、それらを活かした持込みPCの接続監視を効率よくおこなうことが可能になります。

Good!!

### 特徴

- 監視対象ルータの全インタフェースセグメントに対する不正持込みPCの監視が可能
- 導入・設置が容易なアプライアンス型センサ
- 既存SNMP対応ルータ活用により導入コストの大幅な削減が可能
- 構成のシンプル化による運用コストの低減

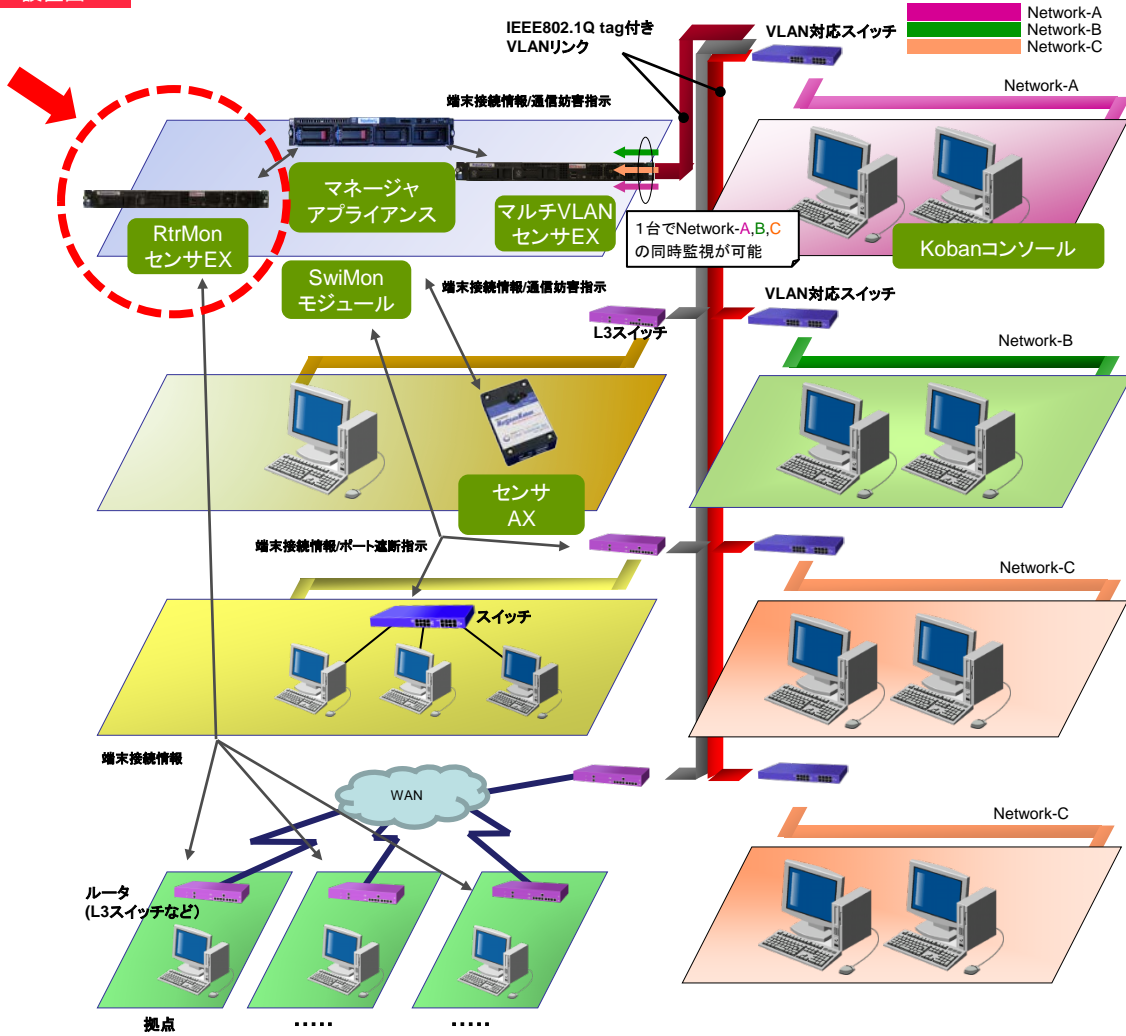


製品名: NetSkateKoban RtrMonセンサEX (アプライアンス)  
 型番: NSK-RtrMon-EX-1U01A

### 仕様

監視可能ルータIPアドレス数: 最大200まで  
 通信の遮断: 対応するルータやUTM製品と連携し端末の通信を遮断することが可能  
 (対応機種や連携可否などはお問合せください)  
 同時通信遮断数: ルータIPアドレスあたり10端末まで  
 LANインターフェース: 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T  
 外形寸法: 483mm (ラックイヤー含む) (W) x 424mm (D) x 44mm (H)  
 重量: 7.9kg  
 電源: 100 ~ 120V (50Hz/60Hz) / 200~240VAC (50Hz/60Hz)  
 消費電力: 140W(ワット) ※最大消費電力  
 環境条件: 10°C~35°C ※動作時温度

※本製品の利用には監視したいルータのインターフェース数(監視対象ルータIPアドレス数)と同数の  
 NetSkateKoban®RtrMonセンサEXライセンス(型番: NSK-RtrMon-EX-LA)が必要となります。



**Koban  
マネージャ  
アプライアンス**

今まで、別途サーバーをご用意していた導入工数削減を致します。  
WebGUIにより初期設定が簡略化されます。  
構成のシンプル化により運用コスト削減が可能となります。

**RtrMon  
センサEX**

端末のMACアドレスとIPv4アドレス情報を収集し、不正接続端末を検知します。  
(サブネットワークを構成するSNMP対応ルータから定期的に端末の接続情報を収集します)  
不正接続端末の遮断は、対応するルータやUTM装置を用いることで、通信の遮断が可能です。  
対応機種や連携可否などはお問合せください。

**センサ  
AX**

端末のネットワークへの接続を即時に検知します。不正PCの通信を妨害します。  
端末のMACアドレスとIPv4/IPv6アドレス情報が収集できます。  
1つのL3サブネットワーク毎に、1つのセンサを設置します。

**マルチVLAN  
センサEX**

1つのマルチVLANセンサで、複数のVLANセグメントを監視、不正PCの通信を妨害します。  
VLANトランクリンク(IEEE802.1Q tag VLAN)接続に対応します。

**SwiMon  
モジュール**

サブネットワークを構成するSNMP対応ルータ、L3スイッチ等及びL2スイッチから定期的に端末接続情報を収集し、不正PCが接続されているスイッチのポートを遮断します。  
L2スイッチに接続された端末のMACアドレス及びL3ルータで観測されたIPv4アドレス情報が収集できます。また、端末が接続されているスイッチのポートを特定できます。